

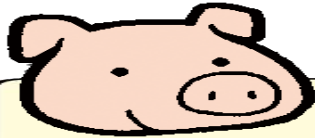
給食だより

令和5年11月
佐呂間町学校給食センター
発行者：栄養教諭

秋は実りの季節、買い物に行けばおいしそうな食べ物がたくさんあって目移りしてしまいますが、その食べ物を私たちのもとに届けるためにたくさんの人たちが関わっています。今月23日は勤労感謝の日、この機会に給食をとおして、食べ物や食事ができることに感謝する気持ちを持ってもらいたいな、と思います。



さて、先月は谷川教育長からのお手紙を載せましたが、今月はサロマ豚四軒團を育てている平戸農場さんより、養豚場のことについてお手紙をいただいています。養豚の仕事、豚さんという生き物についてわかりやすく教えてくれています。今月から二か月にわたって前編、後編に分けて掲載しますので、じっくり読んで豚さんについて知っていきましょう。



こんにちは！
サロマ豚四軒團を育てている平戸農場です！【前編】

こんにちは。川西でサロマ豚四軒團を育てている平戸農場です。いつも私たちの豚肉を食べてくれてありがとうございます。昨年、ふるさと給食だよりで紹介されたとおり、佐呂間町には4戸の養豚場があります。それぞれの生産者が美味しい豚肉を作るため、日々努力をしております。今回は私が代表して養豚場の仕事や豚の生態を紹介します。



養豚場ではお母さん豚から生まれる赤ちゃん豚を大切に育て、大きく成長した豚を肉豚として出荷しています。

- 1年に20頭以上の赤ちゃんを産む
 - 1回のお産で10~12頭の赤ちゃんを産みます。赤ちゃんにおっぱいを飲ませるのは生後25日くらいまで。そのあとすぐに妊娠・出産をくり返すので、1年に20頭以上も赤ちゃんを産むことになります。
 - お母さん豚は1時間から2時間おきに、おっぱいを飲ませます。1日に出るおっぱいの量は7kgくらいです。
 - お母さん豚には14個おっぱいがあります。赤ちゃん豚は生後3日くらいで自分専用のおっぱいが決まってきれいに整列して飲みます。
- 赤ちゃん豚は生後25日でお母さんとお別れします。
 - 生後25日からは集団で育てられます。
 - ここからは配合飼料を食べます。配合飼料とは麦やトウモロコシ、大豆などを原料とした栄養バランスのよい粉末のエサです。



後編は来月に続きます

裏面には「秋の食べ物クイズ」があります。何問わかるかな？

せん

線でつなごう!

あき

た

かんじ

秋の食べもの漢字

えいご

英語クイズ

あき 秋においしい食べものカードが並んでいます。
かんじ えいご 漢字と英語のカードをそれぞれ線でつないでみましょう。



栗




sweet potato



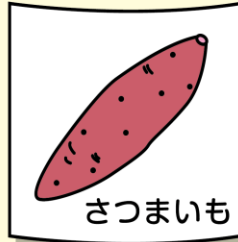
鮭




salmon



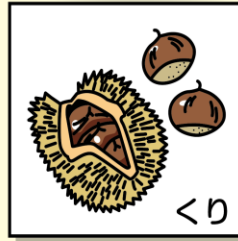
人参




carrot



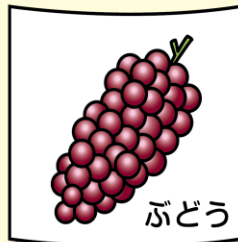
葡萄




grape



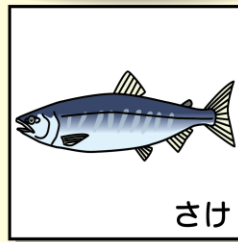
茄子




eggplant



薩摩芋




chestnut



栗—くり—chestnut 鮭—さけ—salmon 人参—にんじん—carrot 葡萄—ぶどう—grape 茄子—なす—eggplant 薩摩芋—さつまいも—sweet potato